



「奉納神輿 寺務所前の熱気」  
四季の部 銀賞 日野市 設楽 誠一

山 報  
高幡不動尊

新型コロナウイルスに思う

別格本山高幡山金剛寺 貫主 杉田純一

二月十三日の夕刻、或るお祝いに出席するため都内へと車で向かいました。混む時間帯のことなので渋滞するだろうと予想し、早めに出発したのですが、ことのほか中央高速道路がすいており、途中で時間の調整をして目的地に到着しました。帰路も同じような状況であったことから、ふと、これは新型コロナウイルスを恐れて、多くの人たちが外出を控えているせいなのではないかと、勝手な思いをめぐらした次第です。

昨年暮、中国湖北省の省都で一千万人余の人口を抱える武漢市で発生した新型コロナウイルス（コビッド19）は、国境を越えて隣国に世界へと広まり、死者数は平成十五年のSARS（重症急性呼吸器症候群）を越えています。感染が蔓延こそすれ、未だ収束の糸口さえ見え、いいようのない不安が世界を覆っています。

観光立国を推進している我が国では、この何年間で日本を訪れる方が著しく増え、その多くの人たちが日本の素晴らしさを称讃しています。それが新型コロナウイルスの流行によって外国からの観光客が激減し、観光業では大打撃を受けており、それだけではなく、自動車産業をはじめとする各種製造業でも供給網が途切れて、生産に支障をきたしていると聞き及ぶに至っています。徐々に私たちの経済活動や生活にも、少なからず影響がでるようになるかもしれません。こうしてみると私たちと世界とは、好むと好まざるにかかわらず、密接に結びついていることを、いまさらながら思い知らされます。

これまで人類は、結核、ペスト、スペイン風邪、香港風邪といった感染症の大流行に襲われ、その度に人類は多くの犠牲を強いられました。しかし偉大な先人たちにより、それら病気の原因が突き止められ、治療や予防の方法が確立され、多くの困難を克服してきました。今回の新型コロナウイルスでは、未だ治療法は確立されていませんが、これまでに積み上げられてきた知見により治療法が確立され、この流行が収束へ向うことを願わずにいられません。

最後に、みなさまには手洗い、うがいを徹底されるよう、そして、決してデマなどに惑わされることなく、冷静に判断し行動していただくようお願い致します。

# お不動さまの心——(二〇八) 現代の世相から(68) 廣澤隆之

私たちは大変な時代を生きているのだと痛感させられることがしばしばあります。文明の進歩と思われるさまざまな出来事や生活も一皮むけば進歩であると喜んでばかりいられないことがあります。

そもそも人類はきびしい自然界で生き抜くためにさまざまな文明を生みだしてきました。そこに見られるのはますます安全・健全な生活を確保することであり、安定した生活のなかでは快適であること、そして便利であることを求めます。安全・快適・便利を求めて人類は文明を築いてきたともいえます。

そしてその追求の結果、人類は化石燃料をエネルギーに変換する産業革命をなし遂げました。産業革命によって経済規模は全世界的に拡大し、西洋文明が世界を席巻するようになりました。その文明は人類にとっての安全・快適・便利をめざましく発展させました。私たちの日々の生活もその恩恵をうけて成り立っています。この安全・快適・便

利の限らない追求が消費文明を肥大化させてきました。だれもが便利さや快適さを求めて新たな工業製品を購入します。その消費文明は地球を覆っています。このはてしない欲望を充足させる消費文明はついに地球温暖化やプラスチックゴミによる海洋汚染をもたらし、人類生存の危機を招いています。安全・快適・便利を限りなく求め、遂にはその逆の結果をもたらしてしまつたともいえるでしょう。

現在、私たちが不安におとしいれている新型コロナウイルスの蔓延も、まさしくこの消費文明がもたらしたともいえるのではないのでしょうか。巨大化した経済市場は地球規模の網目構造となつています。この経済市場では物品のみならず人の往来が激しいので感染症の拡大速度も早く、規模も大きくなります。

そもそもコロナウイルスの発生はこれのおよそ二十年の間に顕著な流行を見せています。今回の新型コロナウイルスの発症は中国の武漢から始まりましたが、

短期間で世界各地に飛び火しました。これは中国の経済活動の規模の拡大を象徴しているともいえるでしょう。しかも全世界の産業構造が中国に大きく依存している現状では、感染症も経済規模に比例して拡大する危険をはらんでいることを教えていると思えます。

しかもこのような感染症の世界的流行の危機に直面しても、医学的知識もなく、感染防御についても無知である私たちは、マスクが報じる専門家の意見を参考に、そして行政府の指導にしたがうばかりに為すすべはあり

ません。しかもこの危機が甚大な経済的な損失をもたらすことを正確に予知する専門的知識もありません。私たちができることは神仏に祈ることだけともいえるでしょう。

ただそこで祈るのは自分の健康、あるいは家族の健康を願うものであるだけではありません。感染症の拡がりによって個人の健康は集団の健康に直結しているということを改めて教えられています。学校や会

社、あるいは地域社会などはまさに個人の健康を維持する共同体でもありますから、個人はこのような共同体全体の健康維持のために役割をはたすべきではないでしょうか。共同体の健康管理に努めることが自分の為にもとても大事なことでありたいえるでしょう。

現代は個人の利益や権利が強く主張されてきましたが、そのような主張ができる公共を無視

することはできないといえます。昨年、日本を熱狂させたラグビーでも個人のプレイはチーム全体のためであり、活躍した選手が災害で復興に苦しんでいる地域への思いを試合直後のインタビューで語り、多くの人々がその言葉に勇気づけられました。

このような思いこそ、この感染症の拡がりの中で私たち一人一人に求められるのではないのでしょうか。それは祈りに凝縮された思いとなるはずで

私たちが祈りを通じてすべての人と深く結びついていることを自覚できるのです。そして祈りを通じて深刻な状態をしっかりと見つけ、自分の日々の生活を反省するきっかけにすることが大事でしょう。その反省とは、この感染症の危機を通じて人類が求めてきた生き方への反省にもなるでしょう。

すなわち私たちが恩恵を受けている文明、つまりは便利・快適であり豊かな生活を享受している生き方が深刻な危機を招いていることを知ることも必要でしょう。

お不動さまは自分の身を最底辺におき、生きとし生けるものの幸福を求めて私たちの祈りに応えてくださるのです。そのお不動さまの大慈悲心を受けとめるとき、お不動さまの忿怒の形相が自分への厳しい反省を促しているともいえます。眼に見えないウイルスによって世界的な文明の危機が眼に見えてきていること、それを祈りを通じてしっかりと受けとめたいものです。

廣澤隆之先生のプロフィール  
● 大正大学名誉教授  
● 浄福寺住職



絵画阿弥陀三尊像 江戸時代

# 自然豊かな高幡不動尊の 春をお楽しみ下さい

## 3～5月頃咲く主な花を紹介致します



ロウバイ



ボケ



マンサク

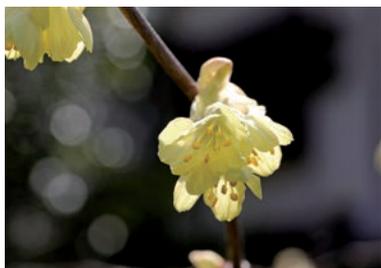


カンスゲ

3月頃 さんしゅう山菜しゅう・梅 (約30株)・  
みつまた三桮・寒かん菅すげ・椿(200株)・  
 黒文字・菊きく咲ざい一いち華け・辛夷こぶし  
 (20株)・桜さくら・桜(河津桜・  
 江戸彼岸桜・染井吉野・  
 八重桜等 300株)・  
 日向水木・土佐水木・  
 十二単・令法りょうぼう・木五倍子きぶし・  
 かたくり・猩々しょうじょうばかま・  
 春蘭しゅんらん・堇すみれ(各種)



シュンラン



ヒュウガミズキ

4月頃 ほけ木瓜あ・馬せび酔木・山吹・山藤・  
 藤・どうだん・木蓮れんぎよう・連翹・  
 二輪草・熊谷草・稚児百合・  
 宝鐸草ほうたくそう・黒花くわ蝦え梅・水芭蕉・  
 クリスマスローズ・いかり草



キブシ



ヤナギ

5月頃 泰山木・山法師しやくなげ・石楠花・  
 定家かずら・花水木・  
 牡丹・小手毬・大手毬・  
 芍薬しやくやく・二人静しやが・著莪(群生)・  
 梅檀

(このほか山内には自生の野草が  
たくさん見られます)



キクザキイチゲ



ジュウニヒトエ



ヒトリシズカ



キバナホウチャクソウ

# 高幡不動尊 フオトニュース



節分会豆撒式タレントの皆様と 2/3



令和2年の幕開け 1/1



岡澤恭子先生による「絵解き」 2/15



鑿子奉納式～不動堂向拝にて 1/24



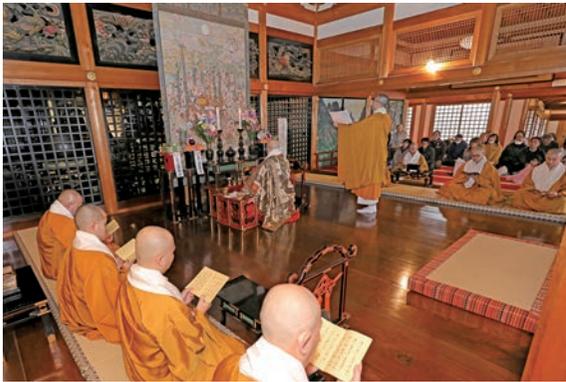
土方歳三像お身拭い 12/31



鈴木公道先生のご法話 1/28



元朝一番護摩 1/1



常楽会法要 2/15



お不動様もお身拭い〜煤払い 12/13



福銭作り〜遍照講の皆様のご奉仕 1/13



回廊でお練り〜雨の初不動 1/28



初詣の境内 1/1



消防演習〜今年は1月24日でした

ご奉納御礼

左記ご奉納頂き大変有難く厚く御礼申しあげます。  
(敬称をすべて省略させていただきます)

境内整備緑化資金

寄進者芳名

(令和元年十一月一日〜二年一月三十一日)

- 日野市 峰岸 純夫
  - 稲城市 寺尾 公平
  - 座間市 鈴木 章夫
  - 彦根市 西澤 政男
- (三回)

千体地藏尊

奉安者芳名

(令和元年十一月一日〜二年一月三十一日)

- 四体 朝霞市 小澤 正明
- 朝霞市 小澤 千明
- 朝霞市 小澤 美知子
- 朝霞市 小澤 裕明
- 朝霞市 小澤 麻美
- 朝霞市 小澤 T S ジョイ
- 日野市 北田 眞佐子
- 八王子市 河原 まち子

幟旗奉納者芳名

(令和元年十一月一日〜二年一月三十一日)

- 世田谷区 株式会社H&Mアセットプラス
- 大田区 衣川 悟
- さいたま市 福田 健太
- 二本 日野市 岩田 文也
- 日野市 福田 真也
- 日野市 平花 子
- 日野市 平富 夫
- 日野市 加藤 栄子
- 日野市 青嶋 寿夫
- 八王子市 青嶋 孝行
- 八王子市 久島 孝行
- 八王子市 大熊 彰子
- 八王子市 大熊 健一
- 八王子市 八王子 成子

一、品名 不動堂向拝

奉納者 新宿区

鑿子並六角台

石川 良廣



八王子市 榎原 伸夫

清瀬市 沖山 順子

町田市 諏訪 和世

町田市 山本 芳男

福生市 町田 栄

川崎市 佐伯 翔

相模原市 水 希

大提灯奉納者芳名

(令和元年十一月一日〜二年一月三十一日)

- 多摩市 京王電鉄株式会社
- 日野市 滝瀬 高行
- 日野市 株式会社マルセ
- 日野市 應神 睦會

一、品名 稻荷社鈴紐

奉納者 日野市

山田 節子



一、品名 四国八十八ヶ所霊場 御影額

奉納者 日野市

古瀬 憲游

一、品名 切り絵

「高幡不動尊五重塔」

奉納者 日野市

多摩きりえの会

五十嵐 富雄



# 各種募金総計表 (令和2年2月20日現在)

インドハンセン病救援金	(21回)	15,900,000円也
阪神大震災救援金	(4回)	4,104,039円也
トルコ大地震救援金	(1回)	1,000,000円也
台湾大地震救援金	(1回)	1,000,000円也
三宅島災害救援金	(2回)	2,000,671円也
インド大地震救援金	(1回)	512,609円也
○イラン大地震救援金	(1回)	1,000,000円也
カンボジア小学校建設資金	(1回)	100,000円也
ラオス教育振興資金・井戸掘削援助資金	(1回)	800,000円也
新潟中越地震・中越沖地震救援金	(3回)	3,100,000円也
○スマトラ沖地震大津波災害救援金	(1回)	200,000円也
スリランカ・スリジナラタナ社会福祉協会	(1回)	1,030,000円也
○アフガニスタン児童教育援助金	(7回)	5,500,000円也
○アフリカ緊急募金	(13回)	5,900,000円也
パキスタン北部大地震救援金	(1回)	1,000,000円也
ジャワ島地震救援金	(1回)	1,000,000円也
能登半島沖地震救援金	(1回)	250,000円也
○ソロモン諸島沖地震救援金	(1回)	250,000円也
○ミャンマー大水害救援金	(1回)	500,000円也
四川省大地震救援金	(1回)	1,000,000円也
読売愛と光の事業団社会福祉事業基金	(1回)	300,000円也
スマトラ・サモア地震救援金	(1回)	200,000円也
中米ハイチ大地震救援金・チリ大地震救援金	(3回)	1,300,000円也
宮崎県口蹄疫被害畜産農家救援金	(1回)	1,000,000円也
日野市社会福祉協議会への寄附	(21回)	6,300,000円也
東日本大震災救援金	(18回)	32,000,000円也
ネパール大地震救援金	(1回)	1,000,000円也
熊本地震救援金	(4回)	5,000,000円也
西日本豪雨災害義援金	(1回)	1,000,000円也
令和元年台風15号・19号災害義援金	(1回)	1,000,000円也
総計	(113回)	95,247,319円也

## 募金の御礼とご報告

高幡不動尊金剛寺執事

平成九年以降皆さまから寄せられました各種募金の合計は左記の通りでございますので御礼旁々ご報告申し上げます。

尚 ユニセフ関係募金(○印)は合計一、三三五万円に

東日本大震災救援金は合計三、二〇〇万円になっております。

## 多摩八十八ヶ所巡拝のご案内

当山では昭和四十八年より毎年、四月から十月にかけて多摩八十八ヶ所巡拝を実施致しております。巡拝は初めての方でも先達のお坊さんの案内をいただき乍ら月一回の楽しい巡拝が出来ます。ご知友誘い合わせてご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

一、巡拝 毎月第一週の火・木・日曜日

(五月は第二週)

一、会費 四九、六〇〇円(七回分)

分割納入も可

(納経料・バス代・保険料等を含む)

一、昼食 各自持参

※詳しくは、高幡山事務局内龍華会まで

電話 ○四二―五九一―〇〇三二番



# 春の行事案内

(毎月十五日にはお焚き上げが行われます)

## ◇三月

フリーマーケット

○8日(日) ござれ市(がらくた市)〈雨天決行〉

○15日(日) ござれ市(がらくた市)〈雨天決行〉

○20日(祝) 春分の日 彼岸会法要(午前七時) 大日堂

○21日(土) 弘法大師正御影供(午前七時) 大日堂

月例写経会(午後一時三十分) 法話 山内僧侶

千体地藏尊月例法要(午後二時) 法話 山内僧侶

月例祭(ご縁日)

○24日(火)

○28日(土) 月例祭(ご縁日)

## ◇四月

○8日(水) 花まつり(灌仏会)〈午前十一時〉

尚 甘茶接待は四月四日(土)〜八日(水)まで行います。

○12日(日) フリーマーケット

○19日(日) ござれ市(がらくた市)〈雨天決行〉

○21日(火) 月例写経会(午後一時三十分) 法話 山内僧侶

○26日(日) 月例写経会(午後一時三十分) 法話 山内僧侶

春季大祭国宝まつり (詳細は左頁参照)

## ◇五月

○9日(土) 第二十三回ひの新選組まつり(詳細は十頁参照)

○10日(日) 新選組友の会・歳三忌(詳細は十頁参照)

○17日(日) フリーマーケット

○21日(木) ござれ市(がらくた市)〈雨天決行〉

○24日(日) 月例写経会(午後一時三十分) 法話 山内僧侶

○28日(木) 千体地藏尊月例法要(午後二時) 法話 山内僧侶

五月大祭

記念講演 午後二時―聴講無料―

講師 フジテレビ「とくダネ!」気象キャスター

天達 武史先生

演題 「天気予報は健康予報  
〜天気予報の上手な使い方、教えます〜」  
(詳細は十四頁参照)

## 花まつり法要と甘茶接待

四月八日にお釈迦様のお誕生をお祝いする花まつり法要が執り行われます。灌仏会とも呼ばれるこの法要は、お釈迦様がルンビニーでお生まれになったとき龍王が甘露の雨を降らせて祝福した故事にならない誕生仏に甘茶をそそぎます。

当山でも花御堂を飾り、誕生仏に甘茶をそそぎ、お祝いの花まつり法要(灌仏会)が行われます。

甘茶接待 四月四日(土)

四月八日(水)

花まつり法要 四月八日(水)

## 稚児募集要項

来る四月二十八日(火)の春季大祭国宝まつりのお稚児を左記の通り募集致します。奮ってご参加下さい。

記

一、日時 四月二十八日(火) 午後一時

一、集合 午前十一時三十分(本坊)

一、申込 四月二十五日まで

一、冥加料 金七千円也

(お護摩料、お守り札、稚児袋、お供物、衣裳料、化粧料、弁当(二人前))

一、年齢 三歳〜七歳位まで

一、ご準備 服装自由(しこぎ紐・細紐を各一本ご持参下さい)

履物はなるべく草履・足袋をご持参下さい。



# 五重塔建立四十周年記念 春季大祭国宝まつりのご案内

○四月二十六日(日)

大般若転読会……………午後一時(不動堂)

※記念コンサート【入場無料】……………午後二時三十分(塔院大ホール)

「花まつりコンサート」

出演 青島 広志 先生(作曲家・ピアニスト・指揮者)

小野 勉 先生(テノール)

(詳細は十一頁)

○四月二十七日(月)

大写真経会……………午前九時三十分(客殿三階)

写経奉納大護摩修行……………午前十一時三十分(不動堂)

※記念法話【聴講無料】……………午後一時(塔院大ホール)

講師 四国八十八ヶ所第三十一番札所

高知市竹林寺 御住職 海老塚 和秀先生

演題 「同行二人くお大師様に導かれて」

○四月二十八日(火)

春季大祭国宝まつり 世界平和祈願

稚児練供養大護摩修行……………午後一時(不動堂)

※奉納演芸【入場無料】……………午後三時(塔院大ホール)

柳家 花緑師匠 落語会

◇賑わいますのでお早めにお出かけ下さい。

五重塔仏伝彫刻拝観日【拝観無料】……………午前十時〜午後四時

○四月二十九日(祝) 昭和の日

千体地藏尊総回向法要

午前の部……………午前十時(千体地藏堂)

午後の部……………午後一時(千体地藏堂)

※記念講演【聴講無料】……………午後二時(客殿二階洋間)

講師 東京都立大学名誉教授 峰岸 純夫先生

演題 「仏像の胎内―何が存在するか―」

※奉納神輿練り(地元愛好会奉仕)……………午後〇時三十分

出店 ござれ市(骨董市) ほか

## 大写真経会のお知らせ

当山では、春季大祭国宝まつり中左記の通り大写真経会を奉修致しますので、ご知友お誘い合せてご参加下さい。

記

一、日 時 四月二十七日(月) 九時三十分

一、会 場 高幡不動尊客殿

一、会 費 金五千円也(尚、当山招待者は三千円)

(含写経奉納金、昼食代〔精進料理〕、記念品)

一、募集人数 先着一五〇名

一、日 程

受	付	9:00分
客殿	集	9:20分
写真	合	9:30分
大護	行	11:30分
写経	式	12:15分
貫主	捺	13:00分
念	食	
法	話	

○お申込・お問合せは高幡不動尊写経係まで

TEL 〇四二―五九一―〇〇三二番(代)

## 千体地藏尊総回向法要

左記によって千体地藏尊総回向法要を勤修し、皆様方の諸願成就・万霊供養をご祈念申しあげます。ご知友お誘い合せてご参拝下さい。

記

一、日 時 四月二十九日(水) 昭和の日

午前の部 十時から

午後の部 一時から

一、会 場 塔院千体地藏堂

一、冥加料 金式千円也(但、お札料)

○ご回向の塔婆をご希望の方は別に参千円(二体)を添えてお申し込み下さい。



## 第二十三回 ひの新選組まつりの概要

ひの新選組まつりが来る五月九日(土)・十日(日)の両日左記の通り盛大にとり行われます。

記

五月九日(土) 新選組隊士総慰霊法要 正 午 五重塔々院大ホール

参加料等はありませんので奮ってご参列ご焼香下さい

新選組隊士コンテスト 午後二時 五重塔々院大ホール

五月十日(日) 新選組隊士全員集合 午前九時二十分 大日堂前

新選組隊士出発式 午前九時四十五分 土方歳三像前

このあと午前中は高幡山境内及び門前町で隊士の皆さんの

パフォーマンス等

昼食後日野第一小学校へ移動

新選組パレード(甲州街道交通規制 午前十時〜午後四時)

会場 甲州街道川崎街道入口より日野駅まで約五〇〇米

パレード 三〇団体余り・約一〇〇〇名

隊士パレード 午後一時三十分〜三時

催し物と 日野宿 会場内各所でさまざまな催しもの及び出店があります。

出 店 高 幡 高幡不動尊境内では九日・十日の両日新選組関係市町村や大

震災被災地の物産展等が予定されています。

尚十日は月例のリサイクル市が開催されます。

※都合により開催内容が変更される場合があります。詳しくは日野市観光協会ホームページ等で確かめ下さい。

## 第四十五回歳三忌のお知らせ

五月九日(土) 午前十一時 石田寺墓地にて読経・焼香

午後二時 高幡不動尊信徒会館にて記念講演

講師 佐藤功武氏(会津新選組会長) 演題『会津戦争を戦った新選組』

参加ご希望の方は「大出俊幸氏」にお問い合わせ下さい。FAX〇四一七二五三一三五〇六  
会費 二、〇〇〇円(含記念品) 当日会場支払 ※募参のみは無料です。



## 山主の主な動静

- 1/1 総代世話人会
- 2/2 理趣経曼荼羅出版慰労会(立川パレスホテル)
- 12/9 初詣警備会議
- 12/11 報恩講(本山)
- 12/13 煤払い
- 12/14 菊花連表彰式
- 12/16 ジェイコム収録・新選組まつり実行委
- 12/17 後藤純男展(千葉県立美術館)
- 12/19 京王本社年末挨拶
- 12/22 星まつり法要
- 1/1〜1/3 新年大護摩修行
- 1/15 牛王宝印々可
- 1/17 江戸消防新年会(新宿ワシントンホテル)
- 1/18 内局年賀
- 1/20 初不動・節分警備会議
- 1/22 まちおこし連絡協議会議
- 1/23 別格本山会議(別院真福寺)
- 1/24 文化財防火演習・鑿子奉納式
- 1/28 初不動大祭
- 1/31 豆煎式
- 2/3 節分会
- 2/6 教区総会(京プラ八王子)
- 2/12 幡山会新年会(立川パレスホテル)
- 2/13 大正大高橋秀裕学長就任祝賀会(東京会館)
- 2/14 よさこい祭実行委
- 2/15 常楽会
- 2/19 観光協会写真コンクール表彰式
- 2/20 観光協会正副理事会
- 2/23 威徳寺結婚式(戒師)
- 2/25〜2/28 一流伝授(本山)
- 2/12 2/14 2/18 2/20 2/21 京王バス研修(講師)

山内消息

煤払い (12/13)

年の瀬が迫る十二月十三日恒例の煤払いが執り行われました。今年度は新人僧侶が四名加わり、先輩僧侶・職員に教わりながら不動堂を中心に各お堂に分かれ、一心に一年の煤を払いました。この煤払いを終えることで迎春の準備が始まります。

(佐竹智記)

応急救護訓練 (12/13)

東京消防庁日野消防署の皆様ご指導のもと、応急救護訓練を行いました。

救護が必要な方への声の掛け方、心臓マッサージの仕方、AEDの使用方法などをご指導頂き、職員一同、不測



万が一に備えての訓練



大師堂も煤払い

の事態に備えて真剣に訓練に取り組みました。(森口記)

星まつり (12/22)

午後五時より不動堂において冬至の恒例行事、星まつり法要が勤修されました。

お堂に星供曼荼羅をおまつりし、全国各地より申し込まれた星供札を大護摩にてお加持し、来年の開運・厄除を御祈願しました。法要後は冬至うどんの接待にて冷えた身体を温めて頂きました。

(丸山記)

牛王宝印可 (1/15)

一月十五日は一年に一度の牛王宝印可の日です。牛王宝印というのは、重文の不動明王様と同じ木で作られた宝印で、無病息災・息災延命のご利益があり、特に頭痛持ち

の方に良いと言われています。不動堂内陣をご案内の際、皆の額に軽く押しあて、お授けしております。(杉田記)

総本山内局来山 (1/18)

一月十八日、総本山智積院より、芙蓉宗務総長をはじめ内局の皆様総勢八名が新年のご挨拶に来山されました。ご一行は大護摩修行に参列され世界平和・興隆佛法・宗門繁栄を祈念されました。

(松本記)

文化財防火演習 (1/24)

一月二十六日の文化財防火デーに先立ち、二十四日に防火演習が行われました。初期消火、文化財搬出、一斉放水と流れるように演習は進みました。ノートルダム大聖堂、



病気になりませんように 牛王宝印可



総本山内局の皆様

首里城と重要な建造物の焼失が立て続けに起きた後の演習

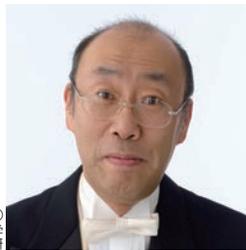
でしたので、日頃からの注意いざという時の素早い初期消火が大事なのだと改めて感じました。(柳原記)

豆煎式 (1/31)

一月三十一日、不動堂前にて豆煎式が行われました。風が強かったものの晴天の中、日野わかかき幼稚園の園児達のお手伝いでたくさん豆を煎ることができました。園児たちの元気がが込められた素敵な福豆となりました。(五十嵐記)

国宝まつり記念 花まつりコンサート

- ・日時 四月二十六日(日) 午後二時三十分から
- ・会場 五重塔塔院大ホール(入場無料)
- ・出演 作曲家・ピアニスト・指揮者 青島 広志 先生
- 小野 勉 先生(テノール)



©学研

プロフィール 東京藝術大学および大学院修士課程(作曲)を首席で修了。ピアニスト・指揮者としての活動は四十年を超え、二〇〇曲を超える作品を作曲。最近ではコンサートやイベントのプロデュースも数多くこなしている。テレビ「題名のない音楽会」「世界一受けたい授業」などに出演。

# 年末・年始の行事に参加して

ご参加された方々のお声を紹介いたします。

## 星まつり (12/22)

府中市 森屋 歩

毎年、家族五人で参加させて頂いておられます。いつも年の瀬を前に気の引き締まる思いでございます。息子達は温かいおうどんのご接待を大変楽しみにしております。

板橋区 佐藤 弓恵

いつも御札だけ郵送してもらっていて、今回初めて参加させていただきました。お経



勢いよくあがる護摩の炎 (星まつり)

を聞きながら心が洗われている感覚になり、この場に来て良かったと感謝しています。おうどんがとっても美味しかったです。こんなにしっかりと準備されていてびっくりしました。まわりの方ともお話ができて楽しかったです。

荒川区 佐藤 采子

はじめての参加でしたが、とても良いなと思いました。途中、足がしびれてしまった。まわりの方にご迷惑をかけた。

おうどんとても美味しかったです。隣の方との間におうどんが一つ余っていて、無駄になるといけないので、いただきます。ごちそうさまでした。

八王子市 秋葉 喜野

来年良い年を迎えるにあたり、星まつりで勢いのある炎にお札を焼き上げていただき御詠歌をお唱え出来て有難く

思っています。来年も宜しく願っています。



今年も満席の冬至うどん (星まつり)

八王子市 高梨希代恵

大変厳かな式で、来て良かったと心から思える一日でした。おうどんの接待も嬉しく温かいとか冷たいか思うより、お心づかいがありがたかったです。身近にこのようなお寺さんがあることを心より嬉しく思います。

## 成人式 (1/13)

八王子市 若林明日香

本日、成人の日を迎え新成人としての第一歩を踏み出しました。年末年始にアルバイトをしていた高幡不動尊で成

人の日を迎えることができて光栄です。

二〇二〇年は新成人として様々なことに挑戦していく年にしたいです。オリンピックで来られた海外の方々とは外国語で

おもてなしすることに挑戦したいです。

八王子市 中村 瑠夏

ステキな着物が着られて、良い思い出になりました。

八王子市 齋藤 光将

今までに出会えた多くの仲間や家族に支えられ、成人式を迎えることができました。これからは大人という自覚を持って日々努力して行きたいと思っています。

## 初不動稚児行列 (1/28)

横浜市 上田 朔矢

三回目の参加になります。子供の成長と共に、毎年楽しみにしている行事です。今年のは天候が心配でしたが、無事に参加できて良かったです。



新成人の風格

衣装もお化粧も、とてもかわいくて今年も大満足です。来年も宜しく願います。雨バージョンのお稚児参りも素敵でした。

青梅市 小澤 和真

私(母)も高幡不動尊で稚児行列に参加した経験があり子供にも経験させてあげることができ嬉しいです。娘も来年お願いしたいと思っています。

日野市 鈴木都緒子

貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。今回で四度目、雨で外の行列が出来なかったのは大変残念ですが、子供にとっても親にとっても小さい頃にしか出来ない素敵な思い出になると思います。可能でしたら四月の稚児



大きなしゃもじでヨイショ

行列にも参加したいです。

稲城市 由岡美智子

本日は初めてでしたが、とても良い思い出になり参加出来て良かったです。二十八日生まれという事もあり、いつも参拝させて頂いております。来年もまた参加させて頂きたいなと思っております。

### 豆煎式(1/31)

日野わかさ幼稚園保護者

日野 裕子

高幡不動尊に着いた時「ドキドキする」と言って緊張していた娘は、護摩修行のあいだ神妙な面持ちで最後までし

っかりと正座をしていて、その後の豆煎りと豆まきを楽しんでいた様でした。特に大きなしゃもじで豆を煎るのが楽しかった様です。

「豆煎り式を終えた娘が「マ知ってる？高幡不動には鬼がいないんだよ！」「手にもらった匂い(塗香)は、身体を守ってくれるんだよ！」と覚えてきた事を得意げに話してくる姿がとても頼もしく感じました。

娘たちが煎った豆は、沢山の福を招いてくれる事と思います。

日野わかさ幼稚園保護者

鈴木和香菜

豆煎り式の前日、娘は少し緊張した様子でしたが、護摩修行の間は最初から最後まで静かにしっかりと座り、前を見つめている姿は頼もしく見え成長を感じました。

大変貴重な体験をさせて頂くとともに、親子共々勉強にもなり、いつまでも心に残る



御前さまと一緒に

ことと思います。

これからもお不動様に見守られながら子供達が健やかに過ごしてくれることを心から祈る一日となりました。

日野わかさ幼稚園保護者

若林 美保

式が始まる前の元気がいっぱいになり走り回る様子とは打って変わり、護摩の時真剣な表情で臨んでいました。幼稚園で行われている礼拝の集大成を見た気がします。保護者の話し声が恥ずかしくなるほどの立派な姿でした。

豆を煎る場面では、どの子ども目をキラキラ輝かせ、大き

なしゃもじで豆を混ぜていました。園児を抱っこしてくれ

たお坊さんの中には卒園生の方がいると聞き、高幡不動尊とわかさ幼稚園のご縁の深さに胸がいっぱいになりました。

最後に煎った福豆を「福は内！」と園長先生の掛け声とともに力強くまきました。大役を果たした子供達はまた一回り成長したように感じます。

### アルバイト

八王子市 海部 由莉

年末年始から約一ヶ月間本当にお世話になりました。高幡不動尊でのアルバイトは今私が初めてでしたが、毎回新しい気づきがあり、楽しい日々でした。

配属された場所では多くの方とお話しをする機会がありました。「お寺だからこそ」のお話も多く、とても勉強になりましたし、その都度たくさんのお坊さんや職員の方に助けていただきました。本当

にありがとうございました。

高幡不動尊でアルバイトをしたからこそ得られたものがたくさんありました。とても居心地が良くて、もっと前からしていればと思う日々です。

中野区 佐藤 早穂

この度は初めて事務局でお手伝いをさせて頂き、貴重で今後も大切にしたいと思える経験を沢山させて頂きました。

お坊さん方、職員の方々、時には参拝者様にも優しく丁寧に接して頂き感謝しています。早朝、境内で見上げる抜けるような青空が大好きでした。また参拝者として高幡不動尊に伺いたいと思います。



お澄し顔も素敵

# 節 分 会

今年も晴天に恵まれ、年男の皆様には約一・五トンの福豆を撒いていただきました。年男年女に特別参加された方は、西村まさ彦さん・つのだ☆ひろさん・寺泉恵さん・神保悟志さん・横田美紀さん・藤原浩さん・岩崎愛子さん・ミス日本各受賞者の皆さん・祇園の舞妓さん・ハローキティちゃん・ピーポくん・キュートくん・イータくんの皆様です。



つのださん・西村さん・神保さん

す鬼を追い払う儀式があったとか。

今日の節分の「豆まき」で皆さまの無病息災を心から願いました。福はく内く♪

歌手 藤原 浩

私は今年、年男です。感謝の気持ちを込めて、たくさんの方に福をまきたいと思っています。福はくうちく!! 合掌

俳優 神保 悟志

お越し頂いた皆様へ、今年一年素晴らしい福が舞い降りますように、心を込めて撒かせて頂きました。

プラットガール 横田 美紀

何度も参加させて頂き、毎度素敵な時間を過ごさせて頂いています。本当にありがとうございます!!

歌手 岩崎 愛子

今年も豆まきをさせて頂いた

「豆まき」は中国では二千年前から疫病や災害をもたら



ハローキティちゃん

だけで感謝の気持ちでいっぱいです。「福をよびこむ高幡不動く」皆様にとって幸せな一年となることを祈念しております。毎月二十八日の定期ライブにもお越し下さい!

祇園舞妓 市 紘

今年初の節分会、今年もええ天気にお恵まれ、また皆さんに福をお届けできること、とても嬉しく思います。皆さんにとって素敵な一年になりますように。

祇園舞妓 小奈都

二度目の豆まきでした。今年も沢山の幸せがまいこむよう楽しんで豆まきさせて頂きました。おおきに

ミス日本ランプリ 小田 安珠

たくさんの方の笑顔を見る

ことができ、元気を頂けました。このような行事は幅広い世代の人々をつなぎ、令和の時代でも大切にされるべきものだと感じました。

ミス日本「水の天使」 中村 真優

こうして皆さまと一緒に日本の伝統行事に参加することができ大変うれしいです。

自然豊かな高幡不動のもと

人が一気集まるこのような行事は後生に継承していきたくも感じました。

令和最初の節分会、気持ち

ミス日本「海の目」 森谷 美雲

## 五月大祭記念講演

・日時 五月二十八日(木)午後二時から

・会場 五重塔塔院大ホール(聴講無料)

・講師 フジテレビ「とくダネ!」気象キャスター

・演題 「天気予報は健康予報

〜天気予報の上手な使い方、教えます〜」

―講師から一言―

天気「天」に達人の「達」と書いて天達です。皆さんに天気をもっと分かりやすく、興味を持っていただけるように頑張ります。



ミス日本の皆さん

### 高幡いきもの曼荼羅 ⑩

高幡不動尊の大日堂脇には小さな蠟梅があり、新年になると黄色い香しい花を咲かせます。ところが一月下旬のある日、一羽のヒヨドリが蠟梅の花を旨そうについばんでいるではありませんか。ヒヨドリは大層健康家で、他の鳥たちが見向きもしない梅檀の実や、境内の仏花、墓地の花までも食べてしまいます。

とはいえ一年を通して生息するヒヨドリやウグイスは、境内の植生や環境を推し量るバロメーターでもあります。環境に伴う生態の変化はゆるやかなので、昨年のような高温・多雨が生態系に及ぼす影響は未知数です。

気が付けばいつの間にかいなくなっているのが自然の中の生き物たちです。特に今年は記録的な暖冬のせいか、冬の鳥が少なくないように思います。

私達は今、比較的恵まれた環境で暮らしています。しかしその環境の存続を保証してくれるものは何もありません。空に向かって石を投げると放物線を描いて必ず落ちてきます。私達はそれを受け止める準備が必要なのかも知れません。



蠟梅をついばむヒヨドリ



地味な姿のウグイス



ルリビタキは綺麗な青

### なにげなくつかっている仏教のことば—無学・有学(むがく・うがく)

「私は無学ですから」と謙遜したり、人の無知なることを(無学)と表現したりします。これは(無学)を「学が無い」ことの意として用いたものです。

これに対し、仏教で(無学)とは「もはや学ぶべきことが

無い」ことをいい、逆に(有学)とは「まだ学ぶべきことが有る」ことをいいます。

これは、仏教において仏道修行によつて到達する最終段階を「阿羅漢果」と称し、それ以前の段階を(有学位)、最後の阿羅漢果をそれ以上に

学ぶ必要が無い段階を(無学位)としたことによります。

すなわち、世間一般の用法としての(無学)は仏教での(有学)となり、その用法は世間と仏教とは真逆になっているのです。

(小林靖典)



**ご質問** お不動さまの境内にて、諸堂をお参りしていたところ、大師堂の前で、何やら鈴の音と歌が聞こえてきました。その後、少し休もうと五重塔の休憩所に行ったところ、そこでも歌が流れていました。この歌は何なのでしようか？またその歌詞と意味が知りたいと思います、お手紙を出した次第です。どうかお不動さま教えてください。

**お答え** はい、お答えいたします。この歌は《御詠歌(ごえいか)》というものです。仏の教えを短歌にしたものに旋律をつけたものを《詠歌》、また七五調や五七調の詩歌に旋律をつけたものを《和讃》といい、この詠歌と和讃とを合わせて《御詠歌》としています。



のを挙げれば、天台宗は叡山流、高野山真言宗は金剛流、浄土宗は吉水流、曹洞宗は梅花流、そして高幡不動尊が属する真言宗智山派は密厳流と称し、それぞれ独自の曲調や詩歌、作法によって唱えられています。

さて、密厳流には六十以上の曲があります。ご質問にあった大師堂と五重塔の休憩所では、その中から弘法大師空海と興教大師覚鑿のご遺徳を詠んだ十六曲ほどを流しています。そこで、山内で流している歌詞二首をご紹介します。

**【弘法大師第一番詠歌】**  
有難(ありがた)や高野(たかね)の山の岩陰(いわかげ)に  
大師(だいにし)は今(いま)も在(あ)ります

**【弘法大師第二番詠歌】**  
高野(たかね)山(やま)結ぶ(むす)庵(いほ)に袖(そで)朽(く)ちて  
苔(こけ)の下(した)にぞ有(あ)り明(あ)る月(つき)

御詠歌は、花山法皇(九六八〜一〇〇八)が西国観音霊場に巡礼された際、各霊場に奉納した短歌に、その後、旋律をつけたのが始まりといわれています。また現在、仏教各宗には流派が有り、主なもの

今号では歌詞だけをご紹介いたしました。次号にて歌詞と意味をお答えしたいと思います。尚、高幡不動尊では月に二〜三回、檀信徒のみなさまと御詠歌をお唱えする会を設けております。詳しいことは事務局にお問い合わせ下さい。

(次号につづく)

皆様からのお便り

多摩八十八ヶ所巡拝

春、夏、秋、遍路四季

八王子市 川幡 俊一

五月巡拝(十六ヶ所参拝)

日野・八王子・多摩・府中・国分寺・立川

五月、年号が平成より令和になり、新しい令和のお参り高幡のお不動様のお山も緑の若葉で輝き、境内のツツジも咲き誇り、私たちの心を和ませてくれています。

今日は五月晴れではないが緑の風も心地よく参拝できるような日より、各お寺さんの境内の新緑とツツジと春花に包まれた五月参拝でした。ご法話や曼荼羅等の拝見をさせて頂き有難うございました。

(令和元年五月九日)

六月巡拝(十四ヶ所参拝)

小金井・小平・西東京・東久留米・東大和・武蔵村山・日野

六月は小金井のお寺からですが、入梅時ということもあ

り、お寺さんのご好意により本堂で参拝させて頂きました。山門から庭のツツジ、アジサイが見ごろで、六月参拝にふさわしい情景でございました。

七月巡拝(十四ヶ所参拝)

青梅市・日の出町・あきる野市

七月巡拝は大雨の日となりそうだが、九州、四国地方は大雨(総雨量一〇〇〇ミリ、避難指示一一〇万人)、御見舞申し上げます。朝、仁王門で挨拶する時から小雨が降りだし、不動堂を参拝していると雨が強くなり、アジサイが名残の雨に濡れて最盛期同様に花色の七変化を楽しみました。

大雨の中の参拝も修行です。午後は時折小降りになりました。良かったです。



「憩い」銅賞 部北野 さいの調布 あじさいの調布

後半のお参りは少し蒸し暑くなりましたが、お寺さんの花々に元気をもらい、楽しい巡拝でした。

(令和元年六月六日)

雨の中、各お寺さんやバスの運転士さんのお陰様で安全安心なお参りが出来、有難うございました。

(令和元年七月四日)

御案内

交通安全祈願

午前九時〜午後五時

午後四時半までにお申込下さい。

ご祈願料 金三千元也

御護摩修行

平日 八時・十時・十一時半・一時・三時

土曜・日曜・祝日 八時・十時・十一時半・一時・二時半・四時

但し一日、十五日の午前中は五時・十時・十一時半

ご縁日(二十八日) 五時・九時・十時・十一時・十二時・一時・二時半・四時

御護摩料 金五千円也 金壹万円也 金参千円也

(大護摩) 金参万円以上

ご縁日 毎月二十八日

境内に市が立ち参道は歩行者天国になります。

フリーマーケット(リサイクル市) 毎月第二日曜日(雨天中止)

ござれ市(がらくた市) 毎月第三日曜日(雨天決行)

お焚き上げ 毎月十五日午前九時

月例写経会 毎月二十一日午後一時半

千体地藏尊月例法要 毎月二十四日午後二時

奥殿拝観(月曜休館)

午前九時〜午後四時 拝観料 三〇〇円

大日堂 鳴り龍・襖絵拝観 午前九時〜午後四時

参拝料 二〇〇円

(月曜休館)

尚法要中は拝観一時休止になりますのでご諒承下さい。

境内の山菜(春黄金花・日野市指定天然記念物)の花が咲きはじめ春めいてきました。桜の開花予想が十日位早まるような発表がありました。数年前から異常気象と言われたのが通常の気象になるのではと考えると大変心配になります。

編集室たより

新型コロナウイルスの蔓延しつかりと予防に努めてください。今号は春の行事案内と初詣から節分までの記事を掲載しましたのでご覧ください。

発行所

〒191-0031 東京都日野市高幡733

別格本山 高幡山金剛寺

電話 (042)591-0032(代) FAX (042)593-3038

発行人 黒川高徳 編集人

年4回発行・再生紙使用